

## 第28回アイオノマーシンポジウム in 東京

テーマ：アイオノマーの基礎と応用、材料開発の最前線

開催趣旨：アイオノマーは疎水性高分子を金属イオンで変性した機能性材料です。本シンポジウムでは、その応用の原点ともいえるゴルフボール材料の開発に関する最新的话题を志賀一喜氏（住友ゴム工業（株））より、今後さらに需要が見込まれる太陽電池モジュール封止材への応用展開に関して、原浩二郎氏（産業技術総合研究所 九州産学官連携センター）よりご講演いただきます。また、アイオノマー及び周辺高分子材料の近未来に関する提言として、スマートバイオマテリアルの設計・合成・応用の話題を青柳隆夫氏（日本大学）より、ナフィオン膜と遷移金属錯体スピンを組み合わせた新規機能材料の開発について小島憲道氏（豊田理化学研究所）よりご講演いただきます。

主催：アイオノマー研究会 ([http://www1.gifu-u.ac.jp/~kutsu\\_ap/ionomer\\_index.html](http://www1.gifu-u.ac.jp/~kutsu_ap/ionomer_index.html))

協賛：日本化学会、高分子学会、日本レオロジー学会、プラスチック成形加工学会

日時：平成27年11月19日（木） 13:00～18:00

会場：日本大学理工学部 駿河台キャンパス 1号館121会議室（東京都千代田区神田駿河台1-8-14）

会場へのアクセス：JR 御茶ノ水駅、東京メトロ丸の内線御茶ノ水駅もしくは千代田線新御茶ノ水駅から徒歩5分 (<http://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/index.html>)

参加費(含要旨集代)：一般 2,500円(別途1,500円をお支払いの方は1,000円) 学生 1,000円

懇親会費：3,000円

参加申込：本シンポジウムに参加を希望される方は受付の迅速化のために下記連絡先に電子メール ([smatsuda@eng.u-hyogo.ac.jp](mailto:smatsuda@eng.u-hyogo.ac.jp)) にて参加申込みを行ってください。その際、懇親会の参加の有無もご連絡ください。

申込先：兵庫県立大学大学院工学研究科 機械系工学専攻 松田 聡

TEL/FAX: 079-267-4853 E-mail: [smatsuda@eng.u-hyogo.ac.jp](mailto:smatsuda@eng.u-hyogo.ac.jp)

### プログラム

13:00～13:05 開会の挨拶（会長：岐阜大学 沓水祥一）

13:05～13:50 「スマートバイオマテリアルの設計・合成と応用」

日本大学理工学部 物質応用化学科 ○青柳隆夫

13:50～14:35 「ナフィオン膜を利用したスピנקロスオーバー錯体膜の開発とプロトンの流れの可視化」

(公) 豊田理化学研究所フェロー・東京大学名誉教授 ○小島憲道

14:35～14:50 休憩

14:50～15:35 「ゴルフボール用材料としてのアイオノマー材料開発」

住友ゴム工業（株） 研究開発本部 ○志賀一喜・山田幹生

15:35～16:20 「アイオノマー封止材による太陽電池モジュールの高信頼性化」

産業技術総合研究所 九州産学官連携センター 総括主幹 太陽光発電研究センター  
モジュール信頼性チーム付 ○原 浩二郎・城内紗千子・増田 淳

16:20～17:50 ポスターセッション

\*本シンポジウムでのポスター発表をご希望の方は電子メールにてご連絡ください。当研究会の趣旨に即した内容であれば、どなたでもご参加いただけます。

17:50～18:00 閉会の挨拶（副会長：山形大学 西岡昭博）

18:30～ 懇親会（プラザプラスワン 千代田区神田駿河台2-1 プラザお茶の水ビル2F

TEL: 03-3295-4133)